

きずな

発行 豊浜地区家庭教育推進協議会 広報部

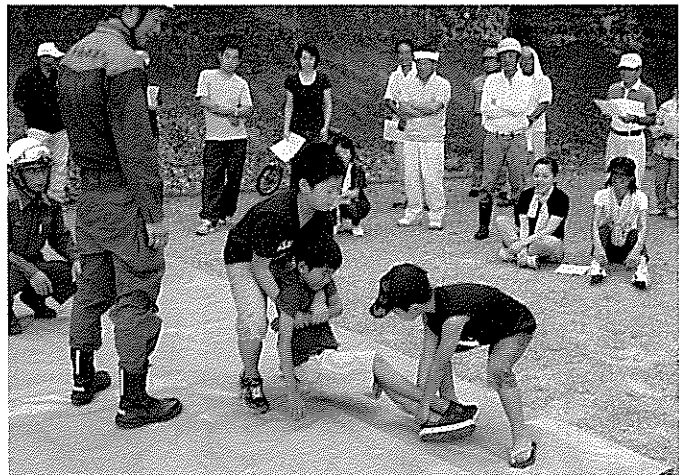
思いやる 心で築く 明るい地域

三世代ふれあい



歩け歩け大会

防災訓練



- ふれあい広場「星を見る会」他行事 P2・3
- 三世代ふれあい歩け歩け大会 P4・5
- 地域が育てる子どもたち P6・7
- 地域トピックス・部会だより P8

地域トピックス

乙方地区クリーン作戦

乙方 中二 滝本侑奈
毎年、乙方地区でもクリーン作戦が行われています。

まず若子会館から鯛まつり広場までの通学路沿い、次に戻ってむくろじ会館までの通学路沿いのゴミ拾いを行いました。燃えるゴミと燃えないゴミがたくさんあり、ゴミ袋が足りなくなっていました。
私は、自分が住んでいる町にそんなにたくさんゴミがあると知り、心を痛めました。なので、これからは地域の方々や先生と一緒に、クリーン作戦を続けていき、町が、ゴミのない明るい町になってほしいです。



クリーン作戦(豊浜)

初神 鈴木 加奈子

十一月十日(日)、豊浜地区のクリーン作戦が行われました。今年も、小雨が降ってききましたが、たくさんの方が参加されていました。

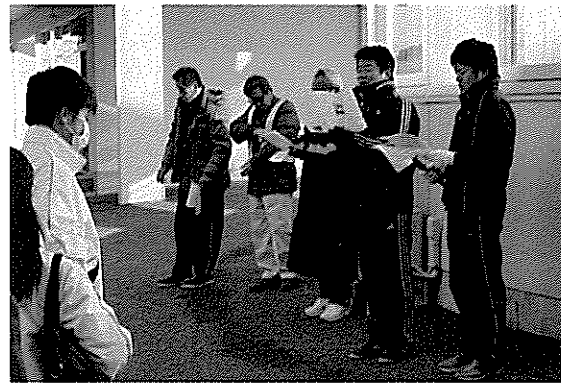
中学校の生徒たちも、ボランティアでゴミ拾い、足型マークと参加され、地域の方と一緒に町をキレイにしている姿は、すばらしく思いました。
一人の力では、町全体をキレイにしていくことは難しいので、今後も町の一員として進んで参加していきたいと思えます。



ふれあい活動部

部長 山本竜一

十一月の夜空の下、豊浜中学校グラウンドで行われた「星を見る会」。そして、年明け一月には、これまでとは異なる新しく設けた富士ヶ峰ルートでの、「三世代ふれあい歩け歩け大会」を開催しました。どちらのふれあい活動部の行事とも、多くの方のご支援とご協力により、無事、執り行われ、世代間を越えた絆を深めることができました。改めて関係者の皆様に御礼申し上げます。



広報部

部長 岡田 百合子

豊浜地区家推協では、世代を超えた地域でのふれあい活動を中心に活動を続けています。そして広報紙「きずな」の発行に際し、たくさんの方々から原稿や、お写真をお願いしていますが、皆様が快くお受け下さったことに心より感謝申し上げます。
今後も地域の皆様の御協力をいただき、家庭と地域を結ぶ架け橋になるよう願っております。更に、豊浜、豊丘地区の絆がより強くなって、楽しい広報紙になることを望んでいます。一年間ありがとうございました。



編集後記

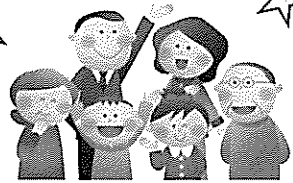
先日、新しくできた知多信用金庫・豊浜支店に行き、「災害避難ビル」としての機能とはどのようなものかと思ってお話を伺ってきた。ビルは、十メートルの津波に耐える設計で二百人から三百人くらいまで避難できるものであった。いつもは鍵がかかっているが、いざというときは、開くようになっていて。そして、万が一閉まっているときは、ガラスを割ってでも避難してほしいとのことであった。東南海地震がいつ起こるかかわからない状況の中で、緊急のときに命を守る方法があるというのは、大変心強いものである。津波によって悲しい思いをする人が、少なくとも豊浜からはでないことを祈るばかりである。
終わりになりますが、「きずな」第三十二号発刊に際し、原稿をお寄せいただいた方々やご協力をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

お知らせ

豊浜中学校吹奏楽部 第13回定期演奏会

日時: 3月22日(土)
場所: 南知多町総合体育館 サブアリーナ
開場: 13:30 開演: 14:00

地域が育てる



駐在所の見学
乙方 四年 岡田 陵汰

見学に行きました。白バイやパトカーなど、いろいろありました。その中でぼくがびっくりしたことが二つあります。一つ目は、一年生のころに、ポランティアさんと給食を食べたときの写真が駐在所にあっつてびっくりしました。二つ目は、自分の命を守るための物がいっぱいあったことです。たとえば、ぼうし服やけいぼうし、手じょうがありました。

これからも、ぼくたちのことを守ってほしいです。



おどろきがたくさんの稲刈り
鳥居 五年 肥後 胡天

私は、十月三十日に稲刈り体験をしました。体験をして分かったことは、いつも食べているお米が、人の手で一株ずついいねいに刈り取られているということです。自分で刈り取ってみて分かったことは、田植えをしたときの稲よりも固くて刈りにくいということです。そのあと、特別なしぼり方でしぼって、はざかけをして、捨てるお米がないように、おちば拾いをしました。とてもいい体験でした。これからは、この体験を生かして生活していきたいです。

私は、十月三十日に稲刈り体験をしました。体験をして分かったことは、いつも食べているお米が、人の手で一株ずついいねいに刈り取られているということです。自分で刈り取ってみて分かったことは、田植えをしたときの稲よりも固くて刈りにくいということです。そのあと、特別なしぼり方でしぼって、はざかけをして、捨てるお米がないように、おちば拾いをしました。とてもいい体験でした。これからは、この体験を生かして生活していきたいです。



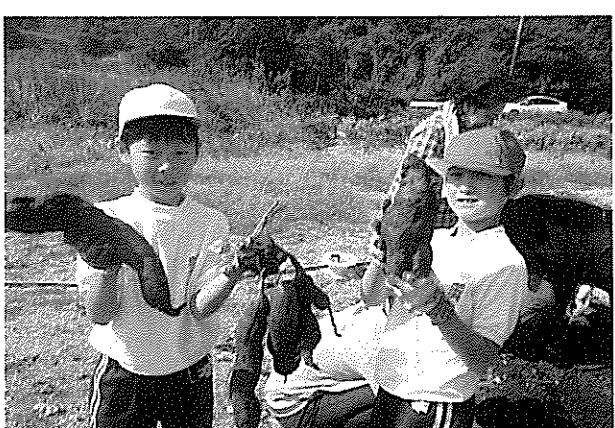
豊楽園さんの見学
山田 三年 磯部 華

わたしは、十月三十一日に豊楽園へ見学に行きました。豊楽園に着いたら、最初にビニールハウスの中を見せてもらいました。ハウスの中は、かんよう植物がたくさんありました。わたしは、「こんなにたくさんのかんよう植物を育てていて、すごいなあ」と思いました。

豊楽園では、育てているかんよう植物にかざりをつけて、はん売しています。わたしも自分たちで植物にかざりをつけて作りました。かわいくできたので、うれしかったです。

いもほり
新居 二年 松本 幸聖

十一月一日、いもほりへ行きました。お母さんが来られました。お母さんが来られなかったのです。お父さんが来られました。お母さんが来られなかったのです。お父さんが来られました。お母さんが来られなかったのです。お父さんが来られました。



ふれあい広場

子育て支援センター

11月1日に育児講座とさつま芋パーティーが行われました。育児講座は、かるも保育所長の水野先生が、写真と共に保育所の一日の生活をとても分かりやすくお話してくれました。保育所に不安なく毎日楽しく通わせることが出来そうです。

さつま芋パーティーは、数日前に支援センターの畑で芋掘りをさせてもらい、その芋を当日先生が焼いてくれました。焼きたてのホッカホカで、子供たちはなかなか食べられなかったけど、親子でおいしく食べることができて良かったです。



かるも保育所

防火パレード
初神 鈴木 かおり

10月30日に毎年恒例の防火パレードが行われました。今年はいくくの雨で延期になりましたが、次の日は晴天に恵まれパレード日和になりました。

かるも保育所からゲートボール場までハッピーを着て、拍子木をたたきながら、住民に防犯を呼びかけました。その後、年少年中の子供たちがめ組のまといを持って踊りました。年長の子供たちはそれぞれ楽器を持って「散歩」を演奏しながらマーチングを行いました。子供たちのがんばっている姿を見られて頼もしく思いました。

これからも私たちが防犯に努めたいと心から思いました。



婦人会活動

思い出となった社会見学
乙方 滝本 信子

今年度婦人会の役員となり、去る11月19日に豊浜地域婦人会研修旅行で近江八幡・日牟禮ビレッジ散策とホテルバイキングに行ってきました。

近江八幡では水郷と古き商家のたたずまいを散策し、かわいい猫のラブちゃんに会うことができ、しばし癒しの時間を楽しみました。その後のバイキングでは、琵琶湖を眺めながらおなかも十分に満足しました。

豊浜地域婦人会の役員さん、引率してくださった大岩先生、運転手の大岩さんと短い時間でしたが交流が持て、楽しい一日を過ごすことができ、よい思い出となりました。

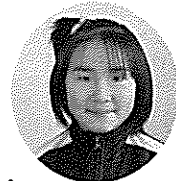


星を見る会

はじめに、ロシアで起きたいん石が落ちたという話と太陽の話の聞きかじりました。その時、いん石はこわいと思いました。

後半は、運動場に出て、星と天の川と月を見ました。雲がじゃまをして、天の川は少ししか見えませんでした。月を天体望遠鏡で見たら、デコボコでした。

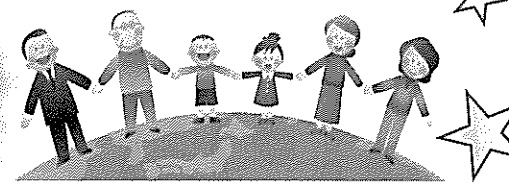
寒かったけど楽しかったです。また来年も、星を見る会に友達といっしょに行きたいです。



星を見る会
半月二年 齋藤 わかな
十一月八日に星を見る会へ行きました。



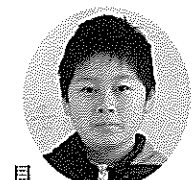
子どもたち



まず、魚をおらせておく冷凍庫に行きました。とった魚は、ここですぐに冷凍しているそうです。次に、漁船に乗せてもらい、運転席に入りました。運転席には、魚群たん知きとレーダーがありました。魚群たん知きを見ていたら、「これが魚の群れだよ」と言われました。「レーダーはカーナビと同じ役目をしているんだよ」とも言われました。漁船に乗せてもらえてうれしかったです。



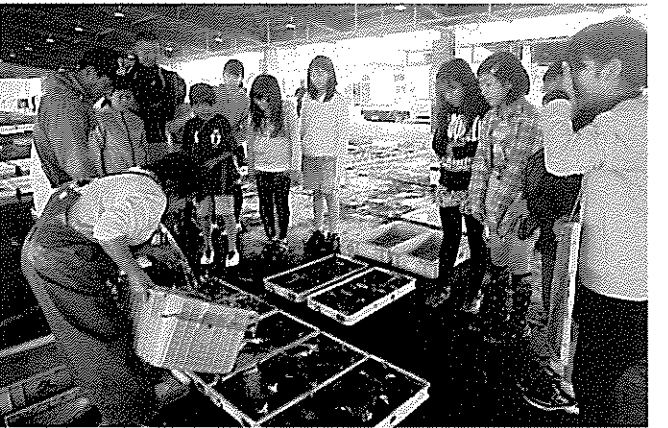
漁船体験
中村 三年 中村 美結
十月二十二日に、社会の勉強で、漁船体験に行きました。



夕せりの見学
乙方 五年 近藤 孝太
十月二十四日に、豊浜漁港へ夕せり見学に行きました。

夕せりが始まる前に、「どんな魚があるのかな」と思っていました。多かったのは、マダカや赤鯛、エビ、イカです。

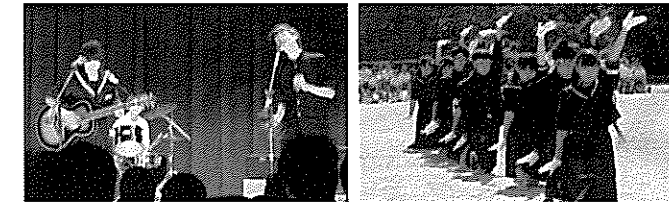
タコをずーっと見ていたら、入れ物から逃げ出しました。でも、漁師さんが「いけない子だねえ」と言いながら、もどしてしまいました。そして、せりが始まり、意味の分からない言葉で、せりが進みました。大人になったら、せりで魚を買ってみたいです。



豊中フェスティバル

一つになったフェスティバル
中洲中三 濱口 航平

フェスティバル一番の思い出は、体育祭の応援合戦です。僕は応援隊長をやりました。応援合戦は僕たち3Aがどの種目よりも力を入れていました。3Aが完成させようとしていた応援はとても難しく、覚えたり、動きを合わせたりするのがとても大変でした。でもみんなが教えあったり、声をかけ合ったりして3A全体で協力し合い、一つのものを作り上げることができました。本番前に気合いを入れ、全力で踊った結果、一位を取ることができました。3Aが一つになった思い出を忘れません。

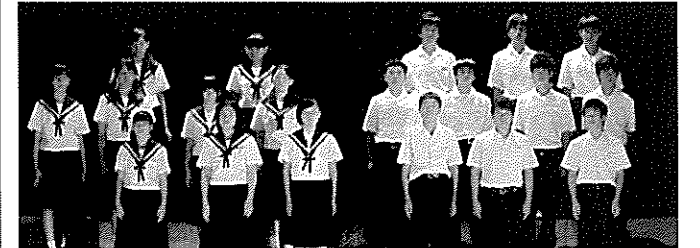


3Bが一つになった金賞
半月中三 磯部 眞子

フェスティバルの思い出は文化祭や体育祭、応援合戦、全員リレーなどたくさんあるけど、特に合唱コンクールで金賞をとったことです。

練習の時は声が出ず、なかなか合わなかったけど、いろいろと工夫してだんだん声が出て合うようになりました。本番は練習の時よりも一人一人声が出て、すばらしい合唱になりました。金賞をとれました。3Bが一つになった証がこの金賞だと思います。

私たち三年生にとって最後の豊中フェスティバルは、とても最高の思い出になりました。



防災訓練

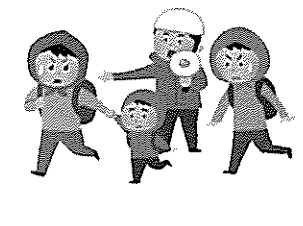


防災訓練
乙方 滝本 智子

今年度、家推協で新たな取り組みが提案されました。「小・中学生にも地区防災訓練への参加を」というもので、これにより今回子供と一緒に乙方地区で行われた防災訓練に参加することとなりました。

消火器での消火訓練、放水の実演、救命措置の講習等、通例の訓練が地区の子供たちが参加したこと、より臨場感のある現場となって、有意義な防災訓練ができたように感じました。

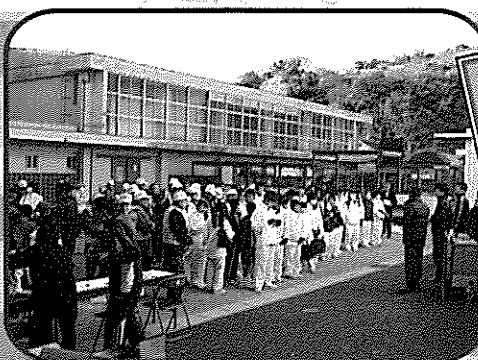
今後この体制で続けて行くことが望ましいと思われまます。



第16回 三世代ふれあい歩け歩け大会!!



つかれたが
ゴールさしたら
中洲 平林 雅堂
ふつとんだ



まじつに
まけすにあるく
じいさんが
初神 藤田 富雄



元気で歩く
中洲 三世代
梅本 保



ひじあがりさん
あはれけたり
中洲 藤江 隆夫

寒風も
ものどもせず
山田 孝山 正秀
子は走る

とよはまは
うみにやまにと
かもある保育所 鈴木 紀江
いいけしき



久しぶり
夫婦であるく
半月 山本 由夏
ネの町



けん
出は
あはれ
あはれ
あはれ
あはれ

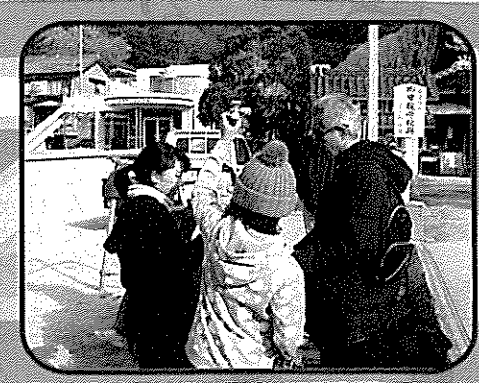
新コースさん
坂道さつ下田 俊孝
初神

「歩け歩け大会」
鳥居 中一 家田 侑
一月十九日に歩け歩け大会がありました。私は今回、第一チェックポイントのボランティアとして、友達と参加しました。第一チェックポイントは、おみくじでした。大吉など書いてある紙をひいてもらおうという簡単な作業だと思っていまいましたが、当日は風も強くとても大変でした。でも、たくさんの方が楽しそうにしているのを見るとボランティアをしてみたいと思いました。このボランティア活動を生かしてこれからもがんばりたいです。

「美味しいとん汁」
中洲 六年 幸 真帆
今年、歩け歩け大会は、友達と四人で参加しました。歩け歩けで一番の楽しみはとん汁です。毎年、ゴールをしたら友達ととん汁を食べます。寒くて冷えた体が、とん汁を食べると温まりました。おかわりをして、みんなで美味しく食べました。来年も、友達と歩け歩け大会に参加をして、美味しいとん汁を食べたいなと思いました。

寒晴れや
キャベツ
青々と
半月 石黒 伸子

息切れと
必死に戦う
早口言葉
乙方 滝本 裕子



あるいたら
体あたらか
鳥居 さとう やまこ

歩いて
遊べば
自然
中洲 山本 海成